

## 令和2年（1～9月）における火災の概要（概数）

### 1 総出火件数は25,929件でした

総出火件数は、25,929件でした。これは、おおよそ1日あたり95件、15分ごとに1件の火災が発生したことになります。

火災種別で見ますと、建物火災が14,164件、林野火災が979件、車両火災が2,513件、船舶火災が51件、航空機火災が1件、その他火災が8,221件でした。

### 2 火災による総死者数は931人、負傷者数は4,064人でした

火災による総死者数は、931人でした。

火災による死者の火災種別では、建物火災が733人、林野火災が4人、車両火災が68人、船舶火災が3人、航空機火災が0人、その他火災が123人となっています。

また、火災による負傷者数は4,064人となっています。火災による負傷者の火災種別では、建物火災が3,405人、林野火災が71人、車両火災が138人、船舶火災が12人、航空機火災が0人、その他火災が438人となっています。

### 3 住宅火災による死者（放火自殺者等を除く。）数は593人でした

建物火災における死者733人のうち住宅（一般住宅、共同住宅及び併用住宅）火災における死者は646人で、更にそこから放火自殺者等を除

くと593人となっています。

なお、建物火災の死者に占める住宅火災の死者の割合は、88.1%で、出火件数の割合54.1%と比較して非常に高くなっています。

### 4 住宅火災による死者（放火自殺者等を除く。）の約7割が高齢者

住宅火災による死者（放火自殺者等を除く。）593人のうち、65歳以上の高齢者は421人(71.0%)でした。

住宅火災における死者の発生した経過別死者数では、逃げ遅れ285人、着衣着火33人、出火後再進入11人、その他264人となっています。

### 5 出火原因の第1位は、「たばこ」、続いて「たき火」

総出火件数の25,929件を出火原因別にみると、「たばこ」2,253件(8.7%)、「たき火」2,190件(8.4%)、「こんろ」2,051件(7.9%)、「放火」1,858件(7.2%)、「火入れ」1,338件(5.2%)の順となっています。

「放火」及び「放火の疑い」を合わせると3,032件(11.7%)で、件数が多い主な都道府県は、東京都481件(17.8%(各都道府県における割合、以下同じ。))、神奈川県261件(19.8%)、埼玉県226件(19.0%)、愛知県194件(14.1%)、大阪府187件(13.0%)の順となっており、大都市を抱える都府県等で高い割合を示しています。

火災種別での出火原因を件数が多い順にみると、建物火災14,164件にあっては、「こんろ」2,006件(14.2%)、「たばこ」1,327件(9.4%)、「電気機器」901件(6.4%)、「放火」828件(5.8%)、「配線器具」771件(5.4%)の順となっています。

林野火災979件では、「たき火」307件(31.4%)、「火入れ」174件(17.8%)、「放火の疑い」47件(4.8%)、「たばこ」44件(4.5%)、「マッチ・ライター

一」29件(3.0%)の順となっています。

車両火災2,513件では、「排気管」394件(15.7%)、「交通機関内配線」222件(8.8%)、「電気機器」198件(7.9%)、「放火」120件(4.8%)、「たばこ」80件(3.2%)の順となっています。

船舶火災51件では、「溶接機・切断機」5件(9.8%)、「交通機関内配線」5件(9.8%)、「電灯電話等の配線」3件(5.9%)、「排気管」2件(3.9%)、「電気機器」2件(3.9%)、「電気装置」2件(3.9%)の順となっています。

航空機火災1件では、「その他」1件(100.0%)となっています。

その他火災8,221件では、「たき火」1,523件(18.5%)、「火入れ」1,023件(12.4%)、「放火」885件(10.8%)、「たばこ」801件(9.7%)、「放火の疑い」634件(7.7%)の順となっています。

## 6 消防庁の対策について

### (1) 住宅防火対策への取組

令和2年(1~9月)の住宅火災による死者(放火自殺者等を除く。)は、593人となっています。このうち65歳以上の高齢者は、421人(71.0%)で、7割を超えています。

平成16年の消防法改正により、住宅用火災警報器の設置が、新築住宅については平成18年6月から義務化され、既存住宅についても平成23年6月までに各市町村の条例に基づき全ての市町村において義務化されました。

消防庁では、住宅防火・防災キャンペーンや春・秋の全国火災予防運動等の機会を捉え、報道機関や消防機関等と連携し、特に住宅用火災警報器の点検・交換などの維持管理の重要性について普及啓発活動を行ったほか、防災品、住宅用消火器等による総合的な住宅防火対策

を推進しています。

また、全国の消防本部等においても、「住宅用火災警報器設置・維持管理対策会議」において決定された「住宅用火災警報器設置・維持管理対策基本方針」を踏まえ、消防団、女性防火クラブ及び自主防災組織等と協力して設置の徹底及び維持管理の促進のための各種取組を展開しています。

### (2) 放火火災防止への取組

令和2年(1~9月)の放火及び放火の疑いによる火災は、3,032件で、全火災の11.7%を占めており、依然として高い割合になっています。

消防庁では、「放火火災防止対策戦略プラン」(参照 URL: <https://www.fdma.go.jp/mission/prevention/suisin/post22.html>)を活用し、目標の設定、現状分析、達成状況の評価というサイクルで地域全体の安心・安全な環境が確保されるような取組を継続的に行うことで、放火火災に対する地域の対応力を向上させることなどを推進しています。

### (3) 林野火災防止への取組

林野火災の件数は、979件で、延べ焼損面積は約406haとなっています。

例年、空気が乾燥する春において、林野火災が多発していることから、毎年、林野庁と共同で火災予防意識の啓発を図り、予防対策強化等のため、春季全国火災予防運動期間中の3月1日から7日までを全国山火事予防運動の実施期間とし、令和2年は「守りたい 森と未来を 炎から」という統一標語の下、様々な広報活動を通じて山火事の予防を呼び掛けました。

## 令和2年(1～9月)と令和元年(1～9月)の 火災件数等の比較

	令和2年	令和元年	増減率
総出火件数	25,929 件	29,517 件	-12.2 %
建物火災	14,164 件	15,810 件	-10.4 %
(うち住宅火災)	(7,660 件)	(8,077 件)	(-5.2 %)
林野火災	979 件	1,260 件	-22.3 %
車両火災	2,513 件	2,718 件	-7.5 %
船舶火災	51 件	45 件	13.3 %
航空機火災	1 件	0 件	—
その他火災	8,221 件	9,684 件	-15.1 %
火災による死者	931 人	1,122 人	-17.0 %
火災による負傷者	4,064 人	4,436 人	-8.4 %
住宅火災による死者 (放火自殺者等を除く。)	593 人	678 人	-12.5 %
うち65歳以上の高齢者	421 人	503 人	-16.3 %
原因別出火件数			
放火と放火の疑いの合計	3,032 件	3,537 件	-14.3 %
(うち放火)	(1,858 件)	(2,111 件)	(-12.0 %)
(うち放火の疑い)	(1,174 件)	(1,426 件)	(-17.7 %)
たばこ	2,253 件	2,857 件	-21.1 %
たき火	2,190 件	2,551 件	-14.2 %
こんろ	2,051 件	2,147 件	-4.5 %

**令和2年(1～9月)**

**における火災の状況(概数)**

**消防庁防災情報室**

# 目 次

<b>1 全国の概況</b> -----	1
(1) 火災件数 -----	1
(2) 死傷者数 -----	1
(3) 火災による損害 -----	1
<b>2 建物用途別の火災発生状況</b> -----	1
<b>3 出火原因別の火災発生状況</b> -----	2
(1) 全火災 -----	2
(2) 建物火災 -----	2
(3) 林野火災 -----	3
(4) 車両火災 -----	3
(5) 船舶火災 -----	3
(6) 航空機火災 -----	3
(7) その他火災 -----	4
(8) 全火災の主な出火箇所別発生状況 -----	4
(9) 全火災の月別出火件数 -----	5
(10) 全火災の時間帯別出火件数 -----	5
<b>4 負傷者の発生状況</b> -----	5
(1) 火災種別の負傷者発生状況 -----	5
(2) 建物用途別の負傷者発生状況 -----	5
<b>5 死者の発生状況</b> -----	6
(1) 火災種別の死者発生状況 -----	6
(2) 経過別の死者発生状況 -----	6
(3) 死者の発生した火災における火元出火原因別死者の発生状況 -----	6
(4) 火災種別・建物用途別における死者の発生人数別火災件数 -----	7
(5) 建物火災における死者の発生状況 -----	8
ア 建物火災における経過別死者の発生状況 -----	8
イ 死者の発生した建物火災における火元出火原因別死者の発生状況 -----	8
(6) 住宅火災における死者の発生状況 -----	8
ア 住宅火災における経過別死者の発生状況 -----	8
イ 死者の発生した住宅火災における火元出火原因別死者の発生状況 -----	8
<b>6 放火火災の発生状況</b> -----	9
(1) 放火火災の火災種別発生状況 -----	9
(2) 放火火災の主な出火箇所別発生状況 -----	9
(3) 放火火災の月別出火件数 -----	10
(4) 放火火災の曜日別出火件数 -----	10
(5) 放火火災の時間帯別出火件数 -----	10

## 別 表

第1表 火災の概要 -----	11
第2表 都道府県別出火率 -----	11
第3表 四半期別火災発生状況 -----	12
第4表 都道府県別火災の概要 -----	13

## 別 図

過去10年間の死者の推移 -----	I
出火原因全火災の内訳 -----	II
全火災の出火原因別死者の内訳 -----	II
住宅火災の出火原因別死者数（放火自殺者等を除く。）の内訳 -----	II

令和2年（1～9月）における火災の状況（概数）

（※比較値については、前年同期の確定値と比較しています。端数処理の関係上、表中の計算が合わない場合があります。）

1 全国の概況

(1) 火災件数

令和2年（1～9月）における出火件数は、25,929件で、これは、おおよそ1日あたり95件、15分ごとに1件の火災が発生したことになります。

これを火災種別で見ますと、次表のとおりです。

種別	件数	構成比	前年同期比	増減率
建物火災	14,164	54.6%	▲1,646	-10.4%
林野火災	979	3.8%	▲281	-22.3%
車両火災	2,513	9.7%	▲205	-7.5%
船舶火災	51	0.2%	6	13.3%
航空機火災	1	0.0%	1	—
その他火災	8,221	31.7%	▲1,463	-15.1%
総火災件数	25,929	100%	▲3,588	-12.2%

(2) 死傷者数

令和2年（1～9月）における死傷者数は、次表のとおりです。

人数	前年同期比	増減率	1日あたり	発生割合
死者数	931	▲191	3.4人	火災27.9件に1人
負傷者数	4,064	▲372	14.8人	火災6.4件に1人

(3) 火災による損害

令和2年（1～9月）における火災損害は468億1,375万円で、その損害状況等は、次表のとおりです。

	前年同期比	増減率	1日あたり	1件あたり	
焼損棟数	20,229	▲3,236	-13.8%	73.8棟	1.4棟
り災世帯数	12,629	▲1,236	-8.9%	46.1世帯	0.9世帯
建物焼損床面積（㎡）	745,991	▲97,520	-11.6%	2,722.6㎡	52.7㎡
建物焼損表面積（㎡）	80,490	▲7,368	-8.4%	293.8㎡	5.7㎡
林野焼損面積（a）	40,586	▲41,700	-50.7%	148.1a	41.5a
損害額（万円）	4,681,375	▲2,320,174	-33.1%	17,085.3万円	180.5万円

※「1件あたり」の値は、林野焼損面積は林野火災1件あたり、損害額は全火災1件あたり、その他の項目は建物火災1件あたりの値。

2 建物用途別の火災発生状況

建物火災14,164件を建物用途別にみますと、次表のとおりです。

用途別	件数	構成比	前年同期比	増減率
住宅火災	7,660	54.1%	▲417	-5.2%
一般住宅	4,947	34.9%	▲375	-7.0%
共同住宅	2,429	17.1%	▲17	-0.7%
併用住宅	284	2.0%	▲25	-8.1%
特定複合用途	1,266	8.9%	▲259	-17.0%
工場・作業場	1,167	8.2%	▲203	-14.8%
非特定複合用途	532	3.8%	▲21	-3.8%
事務所等	499	3.5%	▲58	-10.4%
倉庫	363	2.6%	▲71	-16.4%
飲食店	323	2.3%	▲63	-16.3%
物品販売店舗等	213	1.5%	▲22	-9.4%
学校	88	0.6%	▲81	-47.9%
旅館・ホテル等	85	0.6%	▲33	-28.0%
病院等	58	0.4%	▲1	-1.7%
グループホーム等	49	0.3%	3	6.5%
社会福祉施設等	44	0.3%	▲10	-18.5%
神社・寺院等	41	0.3%	▲10	-19.6%
駐車場等	28	0.2%	▲6	-17.6%
遊技場等	27	0.2%	▲10	-27.0%
停車場等	25	0.2%	▲3	-10.7%
公会堂等	14	0.1%	▲17	-54.8%
幼稚園等	9	0.1%	9	—
劇場等	5	0.0%	▲2	-28.6%
カラオケボックス等	5	0.0%	▲1	-16.7%
料理店等	4	0.0%	▲4	-50.0%
公衆浴場	4	0.0%	1	33.3%
その他の用途の建物火災	1,655	11.7%	▲367	-18.2%
計	14,164	100%	▲1,646	-10.4%

## 3 出火原因別の火災発生状況

## (1) 全火災

全火災 25,929 件を出火原因別にみますと、次表のとおりです。

原因別	件数	構成比	前年同期比	増減率
たばこ	2,253	8.7%	▲604	-21.1%
たき火	2,190	8.4%	▲361	-14.2%
こんろ	2,051	7.9%	▲96	-4.5%
放火	1,858	7.2%	▲253	-12.0%
火入れ	1,338	5.2%	▲217	-14.0%
電気機器	1,180	4.6%	▲27	-2.2%
放火の疑い	1,174	4.5%	▲252	-17.7%
電灯電話等の配線	1,033	4.0%	▲130	-11.2%
配線器具	883	3.4%	▲114	-11.4%
ストーブ	696	2.7%	▲104	-13.0%
排気管	457	1.8%	▲69	-13.1%
マッチ・ライター	451	1.7%	▲1	-0.2%
電気装置	447	1.7%	▲63	-12.4%
灯火	253	1.0%	▲67	-20.9%
火あそび	251	1.0%	▲103	-29.1%
交通機関内配線	249	1.0%	▲16	-6.0%
溶接機・切断機	239	0.9%	▲74	-23.6%
焼却炉	229	0.9%	▲61	-21.0%
取灰	182	0.7%	▲2	-1.1%
煙突・煙道	105	0.4%	▲36	-25.5%
風呂かまど	87	0.3%	▲33	-27.5%
内燃機関	83	0.3%	▲18	-17.8%
炉	77	0.3%	▲36	-31.9%
衝突の火花	76	0.3%	▲2	-2.6%
ボイラー	41	0.2%	4	10.8%
かまど	34	0.1%	▲2	-5.6%
こたつ	28	0.1%	▲8	-22.2%
その他	4,752	18.3%	▲535	-10.1%
不明・調査中	3,232	12.5%	▲308	-8.7%
計	25,929	100%	▲3,588	-12.2%

## (2) 建物火災

建物火災 14,164 件を出火原因別にみますと、次表のとおりです。

原因別	建物火災		うち住宅火災	
	件数	構成比	件数	構成比
こんろ	2,006	14.2%	1,341	17.5%
たばこ	1,327	9.4%	909	11.9%
電気機器	901	6.4%	384	5.0%
放火	828	5.8%	486	6.3%
配線器具	771	5.4%	406	5.3%
電灯電話等の配線	717	5.1%	371	4.8%
ストーブ	679	4.8%	523	6.8%
放火の疑い	441	3.1%	218	2.8%
たき火	341	2.4%	128	1.7%
電気装置	310	2.2%	53	0.7%
灯火	244	1.7%	209	2.7%
マッチ・ライター	188	1.3%	137	1.8%
溶接機・切断機	138	1.0%	7	0.1%
火入れ	125	0.9%	33	0.4%
取灰	116	0.8%	60	0.8%
火あそび	103	0.7%	68	0.9%
焼却炉	101	0.7%	20	0.3%
煙突・煙道	93	0.7%	52	0.7%
風呂かまど	84	0.6%	70	0.9%
炉	71	0.5%	4	0.1%
排気管	35	0.2%	5	0.1%
かまど	29	0.2%	11	0.1%
ボイラー	28	0.2%	16	0.2%
こたつ	27	0.2%	26	0.3%
交通機関内配線	22	0.2%	5	0.1%
内燃機関	13	0.1%	3	0.0%
衝突の火花	1	0.0%	0	0.0%
その他	2,527	17.8%	984	12.8%
不明・調査中	1,898	13.4%	1,131	14.8%
計	14,164	100%	7,660	100%

## (3) 林野火災

林野火災 979 件を出火原因別にみますと、次表のとおりです。

原因別	件数	構成比
たき火	307	31.4%
火入れ	174	17.8%
放火の疑い	47	4.8%
たばこ	44	4.5%
マッチ・ライター	29	3.0%
放火	24	2.5%
焼却炉	19	1.9%
火あそび	13	1.3%
電灯電話等の配線	7	0.7%
取灰	6	0.6%
その他	175	17.9%
不明・調査中	134	13.7%
計	979	100%

## (4) 車両火災

車両火災 2,513 件を出火原因別にみますと、次表のとおりです。

原因別	件数	構成比
排気管	394	15.7%
交通機関内配線	222	8.8%
電気機器	198	7.9%
放火	120	4.8%
たばこ	80	3.2%
電気装置	74	2.9%
衝突の火花	70	2.8%
内燃機関	64	2.5%
マッチ・ライター	64	2.5%
放火の疑い	51	2.0%
配線器具	50	2.0%
こんろ	19	0.8%
たき火	19	0.8%
火入れ	16	0.6%
溶接機・切断機	15	0.6%
電灯電話等の配線	10	0.4%
取灰	9	0.4%
その他	620	24.7%
不明・調査中	418	16.6%
計	2,513	100%

## (5) 船舶火災

船舶火災 51 件を出火原因別にみますと、次表のとおりです。

原因別	件数	構成比
溶接機・切断機	5	9.8%
交通機関内配線	5	9.8%
電灯電話等の配線	3	5.9%
排気管	2	3.9%
電気機器	2	3.9%
電気装置	2	3.9%
たばこ	1	2.0%
ストーブ	1	2.0%
内燃機関	1	2.0%
配線器具	1	2.0%
放火	1	2.0%
放火の疑い	1	2.0%
その他	10	19.6%
不明・調査中	16	31.4%
計	51	100%

## (6) 航空機火災

航空機火災 1 件を出火原因別にみますと、次表のとおりです。

原因別	件数	構成比
その他	1	100.0%
計	1	100%



## (7) その他火災

その他火災 8,221 件を出火原因別にみますと、次表のとおりです。

原因別	件数	構成比
たき火	1,523	18.5%
火入れ	1,023	12.4%
放火	885	10.8%
たばこ	801	9.7%
放火の疑い	634	7.7%
電灯電話等の配線	296	3.6%
マッチ・ライター	170	2.1%
火あそび	133	1.6%
焼却炉	106	1.3%
溶接機・切断機	81	1.0%
電気機器	78	0.9%
電気装置	61	0.7%
配線器具	60	0.7%
取灰	51	0.6%
こんろ	26	0.3%
排気管	25	0.3%
ストーブ	14	0.2%
ボイラー	13	0.2%
煙突・煙道	10	0.1%
灯火	7	0.1%
かまど	5	0.1%
内燃機関	5	0.1%
炉	4	0.0%
衝突の火花	4	0.0%
風呂かまど	3	0.0%
その他	1,437	17.5%
不明・調査中	766	9.3%
計	8,221	100%

## (8) 全火災の主な出火箇所別発生状況

出火箇所	件数	構成比
空地、河川敷、田畑等	5,526	21.3%
住宅の居室	3,586	13.8%
一般倉庫	986	3.8%
林野	862	3.3%
建物の外周部	675	2.6%
車両等の外周部	465	1.8%
道路	459	1.8%
公園	368	1.4%
ゴミ集積所	320	1.2%
物置・置き場	319	1.2%
車庫・駐車場等	269	1.0%
車両船舶の運転席	262	1.0%
建物の廊下	258	1.0%
トイレ	189	0.7%
玄関	172	0.7%
広間・ホール	76	0.3%
建物の階段室	41	0.2%
その他の出火箇所	11,096	42.8%
計	25,929	100%

## (9) 全火災の月別出火件数

月	件数	構成比	前年比	増減率
1月	2,735	10.5%	▲1,234	-31.1%
2月	3,378	13.0%	▲35	-1.0%
3月	3,561	13.7%	▲38	-1.1%
4月	3,562	13.7%	▲653	-15.5%
5月	3,320	12.8%	▲1,022	-23.5%
6月	2,555	9.9%	▲173	-6.3%
7月	1,705	6.6%	▲329	-16.2%
8月	2,913	11.2%	167	6.1%
9月	2,200	8.5%	▲271	-11.0%
計	25,929	100%	▲3,588	-12.2%

## (10) 全火災の時間帯別出火件数

時間帯	件数	構成比
0～1時台	1,093	4.2%
2～3時台	897	3.5%
4～5時台	864	3.3%
6～7時台	1,256	4.8%
8～9時台	2,052	7.9%
10～11時台	3,505	13.5%
12～13時台	3,447	13.3%
14～15時台	3,603	13.9%
16～17時台	2,722	10.5%
18～19時台	2,256	8.7%
20～21時台	1,807	7.0%
22～23時台	1,245	4.8%
時間帯不明	1,182	4.6%
計	25,929	100%

## 4 負傷者の発生状況

## (1) 火災種別の負傷者発生状況

全負傷者 4,064 人を火災種別で見ますと、次表のとおりです。

種別	人数	構成比	前年同期比	増減率
建物火災	3,405	83.8%	▲249	-6.8%
林野火災	71	1.7%	▲31	-30.4%
車両火災	138	3.4%	▲33	-19.3%
船舶火災	12	0.3%	▲6	-33.3%
航空機火災	0	0.0%	0	—
その他火災	438	10.8%	▲53	-10.8%
計	4,064	100%	▲372	-8.4%

## (2) 建物用途別の負傷者発生状況

建物火災における負傷者 3,405 人を建物用途別にみますと、以下のとおりです。

用途別	人数	構成比
一般住宅	1,601	47.0%
共同住宅	701	20.6%
特定複合用途	228	6.7%
工場・作業場	176	5.2%
非特定複合用途	157	4.6%
飲食店	82	2.4%
併用住宅	77	2.3%
事務所等	53	1.6%
倉庫	39	1.1%
旅館・ホテル等	20	0.6%
物品販売店舗等	16	0.5%
学校	13	0.4%
社会福祉施設等	6	0.2%
病院等	4	0.1%
幼稚園等	4	0.1%
その他の用途の建物火災	228	6.7%
計	3,405	100%

5 死者の発生状況

(1) 火災種別の死者発生状況

死者 931 人を火災種別で見ますと、次表のとおりです。

種別	人数	構成比	前年同期比	増減率
建物火災	733	78.7%	▲ 163	-18.2%
林野火災	4	0.4%	▲ 7	-63.6%
車両火災	68	7.3%	▲ 9	-11.7%
船舶火災	3	0.3%	3	—
航空機火災	0	0.0%	0	—
その他火災	123	13.2%	▲ 15	-10.9%
計	931	100%	▲ 191	-17.0%

(2) 経過別の死者発生状況

死者 931 人を経過別にみますと、次表のとおりです。

経過別	死者数					構成比	前年同期比	増減率
	5歳以下	6歳～64歳	65歳以上	年齢不明	総人数			
放火自殺（心中を含む）	0	84	77	0	161	17.3%	▲ 39	-19.5%
放火自殺巻き添え・放火殺人の犠牲者	0	3	3	0	6	0.6%	3	100.0%
放火自殺等を除く	1	235	522	6	764	82.1%	▲ 155	-16.9%
逃げ遅れ	1	113	235	1	350	37.6%	▲ 94	-21.2%
着衣着火	0	13	49	0	62	6.7%	▲ 18	-22.5%
出火後再進入	0	3	11	0	14	1.5%	2	16.7%
その他	0	106	227	5	338	36.3%	▲ 45	-11.7%
計	1	322	602	6	931	100%	▲ 191	-17.0%

(3) 死者の発生した火災における火元出火原因別死者の発生状況

火元出火原因	死者の発生した火災件数	死者	
		人数	構成比
放火	166	173	18.6%
たばこ	95	99	10.6%
ストーブ	60	63	6.8%
電灯電話等の配線	37	43	4.6%
放火の疑い	37	37	4.0%
配線器具	27	29	3.1%
こんろ	24	24	2.6%
マッチ・ライター	18	21	2.3%
たき火	15	17	1.8%
灯火	12	14	1.5%
火入れ	13	13	1.4%
電気機器	7	8	0.9%
こたつ	4	4	0.4%
衝突の火花	4	4	0.4%
排気管	2	2	0.2%
かまど	1	1	0.1%
風呂かまど	1	1	0.1%
炉	1	1	0.1%
電気装置	1	1	0.1%
取灰	1	1	0.1%
その他	33	35	3.8%
不明・調査中	300	340	36.5%
計	859	931	100%

(4) 火災種別・建物用途別における死者の発生人数別火災件数

死者の発生した火災種別 (死者の発生した建物用途)	死者の発生した 火災件数	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人 以上	死者数 合計	備考
		建物計	666	606	54	5	1			
住宅	590	537	48	5					646	
一般住宅	470	419	46	5					522	火元建物「一般住宅」の火災による死者2人を建物火災「共同住宅」、2人を建物火災「その他」に計上。
併用住宅	12	11	1						13	
共同住宅	108	107	1						111	
劇場等										
公会堂等										
キャバレー等										
遊技場等										
性風俗施設										
カラオケボックス等										
料理店等										
飲食店	3	2	1						4	
物品販売店舗等										
旅館・ホテル等	1	1							1	
病院等	1	1							1	
グループホーム等										
社会福祉施設等										
幼稚園等										
学校										
図書館等										
特殊浴場										
公衆浴場										
停車場等										
神社・寺院等										
工場・作業場	3	2	1						4	
スタジオ										
駐車場等										
航空機格納庫										
倉庫	3	2			1				6	
事務所等	1	1							1	
特定複合用途	12	11	1						13	
非特定複合用途	19	19							19	
地下街										
準地下街										
文化財										
その他	33	30	3						38	
林野火災	4	4							4	
車両火災	64	61	2	1					68	
船舶火災	2	1	1						3	
航空機火災										
その他火災	123	123							123	
計	859	795	57	6	1	0	0	0	931	

※火災種別・建物用途の異なる複数の死者が発生した火災事案については火災件数を火元建物で計上し、死者数は死者の発生した火災種別・建物用途で計上しています。

(5) 建物火災における死者の発生状況

ア 建物火災における経過別死者の発生状況

経過別	死者数					構成比	前年同期比	増減率
	5歳以下	6歳～64歳	65歳以上	年齢不明	総人数			
放火自殺（心中を含む）	0	30	21	0	51	7.0%	▲ 19	-27.1%
放火自殺巻き添え・放火殺人の犠牲者	0	2	3	0	5	0.7%	2	66.7%
放火自殺等を除く	1	202	469	5	677	92.4%	▲ 146	-17.7%
逃げ遅れ	1	103	225	1	330	45.0%	▲ 93	-22.0%
着衣着火	0	6	28	0	34	4.6%	▲ 11	-24.4%
出火後再進入	0	3	11	0	14	1.9%	3	27.3%
その他	0	90	205	4	299	40.8%	▲ 45	-13.1%
計	1	234	493	5	733	100%	▲ 163	-18.2%

(6) 住宅火災における死者の発生状況

ア 住宅火災における経過別死者の発生状況

経過別	死者数					構成比	前年同期比	増減率
	5歳以下	6歳～64歳	65歳以上	年齢不明	総人数			
放火自殺（心中を含む）	0	28	20	0	48	7.4%	▲ 10	-17.2%
放火自殺巻き添え・放火殺人の犠牲者	0	2	3	0	5	0.8%	2	66.7%
放火自殺等を除く	0	167	421	5	593	91.8%	▲ 85	-12.5%
逃げ遅れ	0	83	201	1	285	44.1%	▲ 58	-16.9%
着衣着火	0	6	27	0	33	5.1%	▲ 3	-8.3%
出火後再進入	0	2	9	0	11	1.7%	1	10.0%
その他	0	76	184	4	264	40.9%	▲ 25	-8.7%
計	0	197	444	5	646	100%	▲ 93	-12.6%

イ 死者の発生した建物火災における火元出火原因別死者の発生状況

火元出火原因	死者の発生した火災件数	死者	
		人数	構成比
たばこ	94	98	13.4%
ストーブ	60	63	8.6%
放火	56	62	8.5%
電灯電話等の配線	37	43	5.9%
配線器具	27	29	4.0%
放火の疑い	26	26	3.5%
こんろ	22	22	3.0%
マッチ・ライター	15	16	2.2%
灯火	12	14	1.9%
電気機器	6	7	1.0%
たき火	3	5	0.7%
こたつ	3	3	0.4%
火入れ	2	2	0.3%
かまど	1	1	0.1%
風呂かまど	1	1	0.1%
炉	1	1	0.1%
電気装置	1	1	0.1%
取灰	1	1	0.1%
その他	17	19	2.6%
不明・調査中	281	319	43.5%
計	666	733	100%

イ 死者の発生した住宅火災における火元出火原因別死者の発生状況

火元出火原因	死者の発生した火災件数	死者	
		人数	構成比
たばこ	86	89	13.8%
放火	52	58	9.0%
ストーブ	54	57	8.8%
電灯電話等の配線	32	37	5.7%
配線器具	26	28	4.3%
放火の疑い	21	21	3.3%
こんろ	20	20	3.1%
マッチ・ライター	13	14	2.2%
灯火	11	12	1.9%
電気機器	6	7	1.1%
たき火	2	4	0.6%
こたつ	3	3	0.5%
風呂かまど	1	1	0.2%
取灰	1	1	0.2%
その他	11	12	1.9%
不明・調査中	251	282	43.7%
計	590	646	100%

## 6 放火火災の発生状況

※「放火火災」とは：出火原因が「放火」及び「放火の疑い」の火災（3,032件）のことをいう。

## (1) 放火火災の火災種別発生状況

火災種別(用途)	件数	構成比	前年同期比	増減率
建物計	1,269	41.9%	▲ 249	-16.4%
一般住宅	407	13.4%	▲ 55	-11.9%
共同住宅	281	9.3%	▲ 41	-12.7%
特定複合用途	114	3.8%	▲ 4	-3.4%
事務所等	57	1.9%	▲ 5	-8.1%
非特定複合用途	48	1.6%	▲ 2	-4.0%
倉庫	43	1.4%	▲ 12	-21.8%
物品販売店舗等	24	0.8%	2	9.1%
工場・作業場	23	0.8%	▲ 12	-34.3%
併用住宅	16	0.5%	▲ 12	-42.9%
病院等	16	0.5%	▲ 4	-20.0%
学校	16	0.5%	▲ 30	-65.2%
社会福祉施設等	12	0.4%	3	33.3%
グループホーム等	11	0.4%	8	266.7%
飲食店	9	0.3%	▲ 5	-35.7%
神社・寺院等	9	0.3%	1	12.5%
旅館・ホテル等	8	0.3%	▲ 5	-38.5%
遊技場等	5	0.2%	▲ 10	-66.7%
停車場等	5	0.2%	▲ 9	-64.3%
駐車場等	4	0.1%	▲ 4	-50.0%
公会堂等	2	0.1%	▲ 2	-50.0%
劇場等	1	0.0%	▲ 1	-50.0%
料理店等	1	0.0%	1	—
その他の建物	157	5.2%	▲ 51	-24.5%
林野火災	71	2.3%	▲ 25	-26.0%
車両火災	171	5.6%	▲ 43	-20.1%
船舶火災	2	0.1%	1	100.0%
航空機火災	0	0.0%	0	—
その他火災	1,519	50.1%	▲ 189	-11.1%
計	3,032	100%	▲ 505	-14.3%

## (2) 放火火災の主な出火箇所別発生状況

出火箇所	件数	構成比
空地、河川敷、田畑等	803	26.5%
住宅の居室	312	10.3%
公園	208	6.9%
道路	131	4.3%
建物の外周部	108	3.6%
ゴミ集積所	97	3.2%
トイレ	95	3.1%
建物の廊下	89	2.9%
一般倉庫	89	2.9%
車両船舶の運転席	73	2.4%
林野	70	2.3%
車庫・駐車場等	59	1.9%
玄関	54	1.8%
車両等の外周部	52	1.7%
物置・置き場	49	1.6%
広間・ホール	31	1.0%
建物の階段室	23	0.8%
その他の出火箇所	689	22.7%
計	3,032	100%

## (3) 放火火災の月別出火件数

月	件数	構成比	前年比	増減率
1月	384	12.7%	▲ 124	-24.4%
2月	454	15.0%	▲ 31	-6.4%
3月	406	13.4%	▲ 46	-10.2%
4月	401	13.2%	▲ 79	-16.5%
5月	389	12.8%	▲ 68	-14.9%
6月	256	8.4%	▲ 76	-22.9%
7月	202	6.7%	▲ 47	-18.9%
8月	307	10.1%	9	3.0%
9月	233	7.7%	▲ 43	-15.6%
計	3,032	100%	▲ 505	-14.3%

## (4) 放火火災の曜日別出火件数

曜日	件数	構成比
日曜	437	14.4%
月曜	419	13.8%
火曜	433	14.3%
水曜	412	13.6%
木曜	379	12.5%
金曜	400	13.2%
土曜	411	13.6%
出火曜日不明	141	4.7%
計	3,032	100%

## (5) 放火火災の時間帯別出火件数

時間帯	件数	構成比
0～1時台	269	8.9%
2～3時台	201	6.6%
4～5時台	160	5.3%
6～7時台	101	3.3%
8～9時台	168	5.5%
10～11時台	180	5.9%
12～13時台	218	7.2%
14～15時台	292	9.6%
16～17時台	270	8.9%
18～19時台	240	7.9%
20～21時台	271	8.9%
22～23時台	234	7.7%
時間帯不明	428	14.1%
計	3,032	100%

第1表 火災の概要

区分	令和2年 累計(A)	前年同期 累計(B)	増減数 (A)-(B)=(C)	増減率 (C)/(B)*100	
出火件数 (件)	合計	25,929	29,517	-3,588	-12.2%
	建物	14,164	15,810	-1,646	-10.4%
	林野	979	1,260	-281	-22.3%
	車両	2,513	2,718	-205	-7.5%
	船舶	51	45	6	13.3%
	航空機	1	0	1	—
	その他	8,221	9,684	-1,463	-15.1%
焼損棟数(棟)	20,229	23,465	-3,236	-13.8%	
以災世帯数(世帯)	12,629	13,865	-1,236	-8.9%	
建物焼損床面積(m <sup>2</sup> )	745,991	843,511	-97,520	-11.6%	
建物焼損表面積(m <sup>2</sup> )	80,490	87,858	-7,368	-8.4%	
林野焼損面積(a)	40,586	82,286	-41,700	-50.7%	
損害額(千円)	46,813,748	70,015,491	-23,201,743	-33.1%	
死者数合計 (人)	合計	931	1,122	-191	-17.0%
	(うち放火自殺者等)	(167)	(203)	(-36)	(-17.7%)
	建物	733	896	-163	-18.2%
	林野	4	11	-7	-63.6%
	車両	68	77	-9	-11.7%
	船舶	3	0	3	—
	航空機	0	0	0	—
その他	123	138	-15	-10.9%	
負傷者数合計 (人)	合計	4,064	4,436	-372	-8.4%
	建物	3,405	3,654	-249	-6.8%
	林野	71	102	-31	-30.4%
	車両	138	171	-33	-19.3%
	船舶	12	18	-6	-33.3%
	航空機	0	0	0	—
その他	438	491	-53	-10.8%	

第2表 都道府県別出火率

都道府県	出火件数	死者数	負傷者数	損害額	人口	出火率	死者発生率	都道府県	出火件数	死者数	負傷者数	損害額	人口	出火率	死者発生率
北海道	1,354	54	180	1,681,206	5,267,762	2.57	1.03	滋賀県	286	11	49	626,316	1,420,948	2.01	0.77
青森県	377	21	64	946,669	1,275,783	2.96	1.65	京都府	365	9	89	687,070	2,545,899	1.43	0.35
岩手県	302	15	47	611,821	1,235,517	2.44	1.21	大阪府	1,439	51	293	1,799,464	8,849,635	1.63	0.58
宮城県	499	19	98	1,108,184	2,292,385	2.18	0.83	兵庫県	1,166	38	195	1,604,988	5,549,568	2.10	0.68
秋田県	220	12	30	687,305	985,416	2.23	1.22	奈良県	321	8	43	508,150	1,353,837	2.37	0.59
山形県	258	17	35	399,375	1,082,296	2.38	1.57	和歌山県	227	6	29	563,618	954,258	2.38	0.63
福島県	369	15	71	826,066	1,881,981	1.96	0.80	鳥取県	140	6	16	266,201	561,175	2.49	1.07
茨城県	812	24	108	1,658,634	2,921,436	2.78	0.82	島根県	207	4	22	189,116	679,324	3.05	0.59
栃木県	445	27	60	1,696,980	1,965,516	2.26	1.37	岡山県	525	19	88	802,159	1,903,627	2.76	1.00
群馬県	471	21	77	1,116,028	1,969,439	2.39	1.07	広島県	544	24	108	782,683	2,826,858	1.92	0.85
埼玉県	1,190	41	217	2,184,717	7,390,054	1.61	0.55	山口県	372	16	48	625,874	1,369,882	2.72	1.17
千葉県	1,230	38	156	2,864,429	6,319,772	1.95	0.60	徳島県	220	6	16	415,086	742,505	2.96	0.81
東京都	2,701	65	507	2,344,287	13,834,925	1.95	0.47	香川県	255	7	36	412,636	981,280	2.60	0.71
神奈川県	1,319	45	258	1,226,678	9,209,442	1.43	0.49	愛媛県	258	15	42	808,347	1,369,131	1.88	1.10
新潟県	395	22	85	1,062,505	2,236,042	1.77	0.98	高知県	188	8	28	126,707	709,230	2.65	1.13
富山県	140	12	28	413,931	1,055,999	1.33	1.14	福岡県	876	26	104	1,014,924	5,129,841	1.71	0.51
石川県	168	14	28	340,005	1,139,612	1.47	1.23	佐賀県	214	11	37	422,447	823,810	2.60	1.34
福井県	132	5	24	510,295	780,053	1.69	0.64	長崎県	248	14	33	322,125	1,350,769	1.84	1.04
山梨県	233	8	32	374,542	826,579	2.82	0.97	熊本県	441	6	55	2,271,063	1,769,880	2.49	0.34
長野県	618	37	89	1,165,884	2,087,307	2.96	1.77	大分県	336	9	31	482,665	1,151,229	2.92	0.78
岐阜県	463	21	55	794,737	2,032,490	2.28	1.03	宮崎県	325	13	51	438,987	1,095,903	2.97	1.19
静岡県	646	24	97	2,452,655	3,708,556	1.74	0.65	鹿児島県	500	9	54	587,977	1,630,146	3.07	0.55
愛知県	1,372	38	195	3,498,505	7,575,530	1.81	0.50	沖縄県	326	3	10	264,714	1,481,547	2.20	0.20
三重県	436	17	46	824,993	1,813,859	2.40	0.94	都道府県計	25,929	931	4,064	46,813,748	127,138,033	2.04	0.73

出火率：人口1万人当たりの出火件数

死者発生率：人口10万人当たりの死者数

人口：住民基本台帳（令和2年1月1日現在）による。



第3表

## 四半期別火災発生状況

区分	出火件数 合計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	船舶 火災	航空機 火災	その他 火災	焼損 棟数	建物焼損 床面積(m <sup>2</sup> )	建物焼損 表面積(m <sup>2</sup> )	林野焼損 面積(a)	死者 人数	負傷者 人数	り災 世帯数	り災 人員数	損害額 (千円)	
合計	25,929	14,164	979	2,513	51	1	8,221	20,229	745,991	80,490	40,586	931	4,064	12,629	27,274	46,813,748	
令和2年 第1期	計	9,674	5,549	368	804	15	0	2,938	8,096	280,117	36,193	11,614	467	1,587	5,267	11,048	17,442,177
	1月	2,735	1,839	44	236	7	0	609	2,677	81,337	15,920	575	144	508	1,858	3,786	6,340,031
	2月	3,378	1,880	115	279	2	0	1,102	2,799	91,895	11,570	2,220	164	528	1,837	3,888	5,842,406
	3月	3,561	1,830	209	289	6	0	1,227	2,620	106,885	8,703	8,819	159	551	1,572	3,374	5,259,740
第2期	計	9,437	4,645	504	863	15	1	3,409	6,808	286,083	23,065	28,151	265	1,376	4,204	9,482	14,758,884
	4月	3,562	1,749	241	271	7	0	1,294	2,710	151,724	10,017	8,713	107	510	1,703	3,960	5,941,962
	5月	3,320	1,580	183	334	4	1	1,218	2,264	78,800	8,330	18,219	85	463	1,348	2,862	5,118,853
	6月	2,555	1,316	80	258	4	0	897	1,834	55,559	4,718	1,219	73	403	1,153	2,660	3,698,069
第3期	計	6,818	3,970	107	846	21	0	1,874	5,325	179,791	21,232	821	199	1,101	3,158	6,744	14,612,687
	7月	1,705	1,144	6	233	4	0	318	1,395	45,262	6,215	6	70	308	880	1,822	5,720,004
	8月	2,913	1,497	66	344	8	0	998	2,134	72,358	7,359	585	63	445	1,240	2,742	5,281,520
	9月	2,200	1,329	35	269	9	0	558	1,796	62,171	7,658	230	66	348	1,038	2,180	3,611,163

第4表

## 都道府県別火災の概要（1／2）

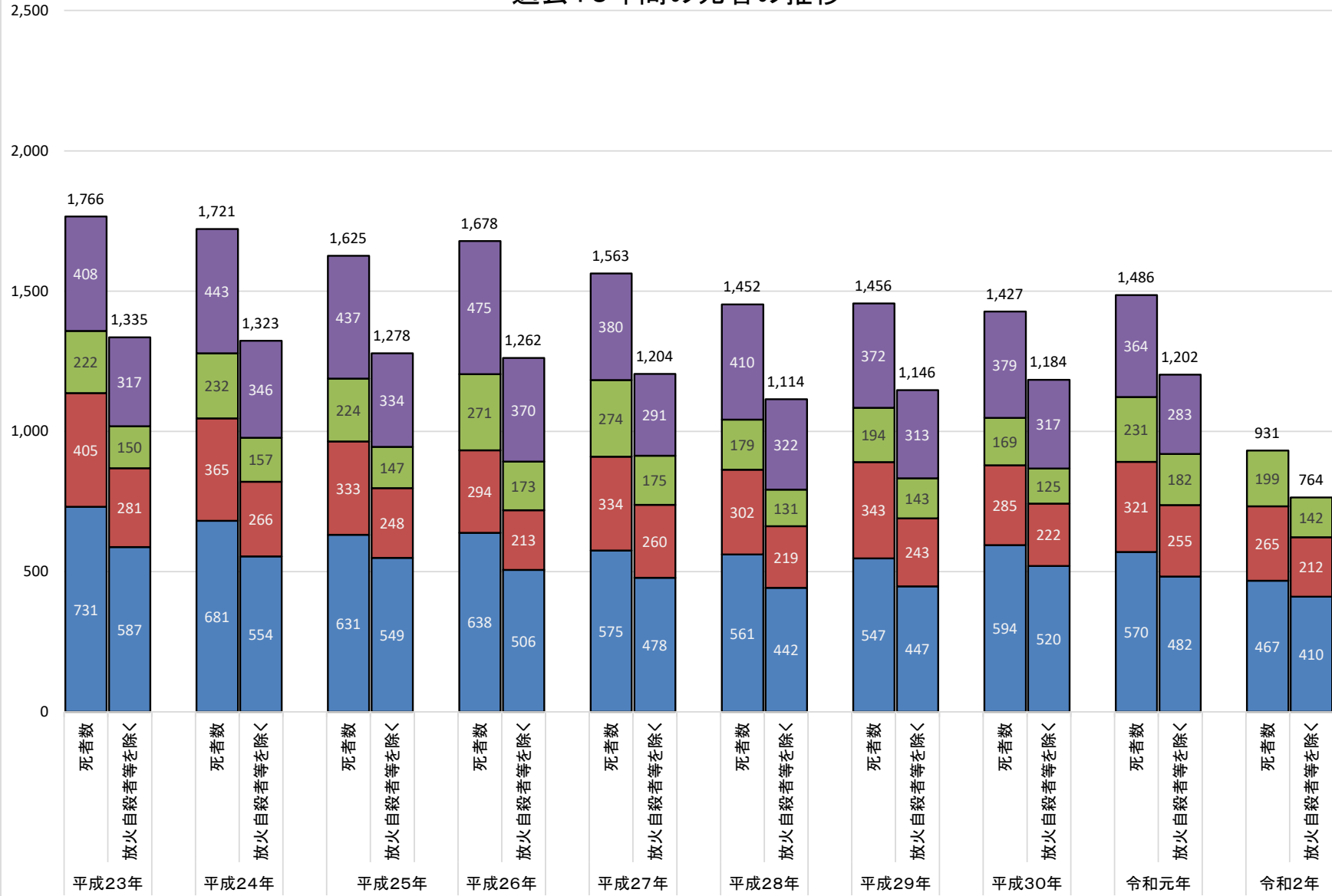
都道府県名	総出火件数	建物火災	林野火災	車両火災	鉄道						船舶火災	客船					その他
					貨物車	乗用車	特殊車	二輪車	その他	客船		貨物船	漁船	プレジャーボート	その他		
都道府県計	25,929	14,164	979	2,513	13	534	761	393	122	690	51	4	4	16	4	23	
北海道	1,354	724	44	218		39	57	52	3	67	3			2		1	
青森県	377	189	29	35		6	10	2		17	2	1		1			
岩手県	302	148	34	28		6	9	5	1	7							
宮城県	499	282	23	49		7	26	6	1	9	2			2			
秋田県	220	105	22	20		6	3	3		8	1		1				
山形県	258	124	25	23		2	5	6	1	9							
福島県	369	172	28	48		11	15	7	1	14							
茨城県	812	418	19	97		5	29	5	3	55	1				1		
栃木県	445	245	25	44		5	10	2	1	26							
群馬県	471	247	7	65		15	25	10	2	13							
埼玉県	1,190	710	4	100		35	36	10	4	15							
千葉県	1,230	619	65	100		24	35	3	4	34	2					2	
東京都	2,701	1,941	4	165	3	31	64	40	22	5							
神奈川県	1,319	813	6	136	2	31	44	24	24	11	3	1				2	
新潟県	395	269	12	38		6	9	7	1	15							
富山県	140	103	2	15		2	4			9	1				1		
石川県	168	105	12	18		5	10	2	1								
福井県	132	78		23		3	7	2		11	1			1			
山梨県	233	111	10	22		2	4	1	1	14							
長野県	618	267	25	47	1	11	11	6	2	16							
岐阜県	463	228	21	44		13	8	8	3	12							
静岡県	646	327	12	96		21	38	7	2	28	3		1	1		1	
愛知県	1,372	707	20	155	1	49	57	32	5	11	1			1			
三重県	436	204	13	38		9	13	3		13	1					1	
滋賀県	286	148	6	34		8	10	9	2	5							
京都府	365	227	15	25	1	4	5	7	1	7	1	1					
大阪府	1,439	1,000	5	144	1	21	42	42	3	35	1					1	
兵庫県	1,166	570	56	122	2	33	34	29	5	19	2					2	
奈良県	321	118	4	33	1	8	10	8	2	4							
和歌山県	227	103	8	11		2	6	1		2							
鳥取県	140	58	7	11		2	4	1	1	3	1			1			
島根県	207	80	32	8		1	1	1	1	4							
岡山県	525	230	44	52		11	12	3	3	23							
広島県	544	285	51	53		12	18	7	4	12	3		1	1		1	
山口県	372	167	20	36		10	8	1		17	2		1			1	
徳島県	220	103	12	17		1	2	7	1	6	1					1	
香川県	255	96	20	23		4	7	4	1	7	2					2	
愛媛県	258	149	13	19		6	3	2		8	2				1	1	
高知県	188	91	18	12		2	2	1	1	6							
福岡県	876	502	31	75	1	21	23	8	3	19	6		1	1		4	
佐賀県	214	109	9	25		8	5	2		10							
長崎県	248	128	18	21		1	6	2	3	9	1			1			
熊本県	441	200	38	28		9	5	1	1	12	1			1			
大分県	336	153	27	26		4	7	3		12	2					2	
宮崎県	325	158	21	28		12	3	4		9							
鹿児島県	500	217	26	41		5	8	5	4	19	1			1			
沖縄県	326	136	36	45		5	11	2	4	23	4	1		1	1	1	

第4表

都道府県別火災の概要（2／2）

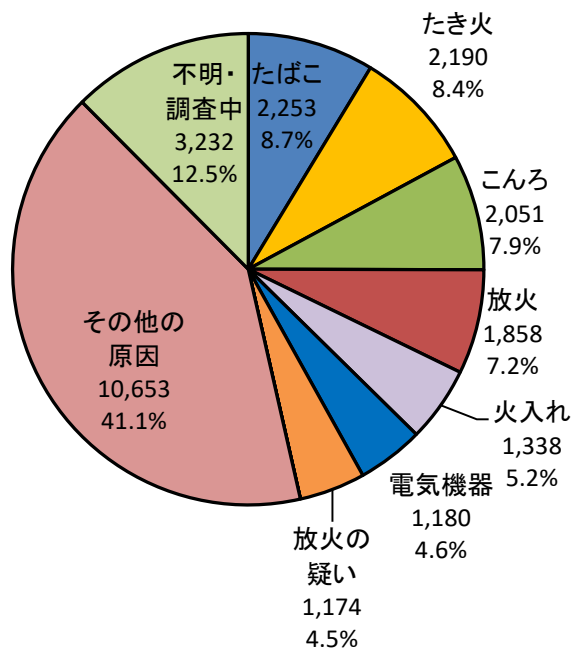
都道府県名	航空機火災	その他火災	その他火災				焼損棟数	建物焼損 床面積(m <sup>2</sup> )	建物焼損 表面積(m <sup>2</sup> )	林野焼損 面積(a)	死者数	負傷者数	り災世帯数	損害額(千円)
			枯草等	ごみ・くず等	引火性・可燃物質	その他								
都道府県計	1	8,221	4,460	887	496	2,378	20,229	745,991	80,490	40,586	931	4,064	12,629	46,813,748
北海道		365	207	34	16	108	958	36,657	4,496	9,554	54	180	589	1,681,206
青森県		122	84	6	4	28	329	17,196	1,742	1,991	21	64	153	946,669
岩手県		92	65	1	4	22	274	16,804	3,053	1,470	15	47	132	611,821
宮城県		143	67	16	15	45	445	59,862	1,275	290	19	98	228	1,108,184
秋田県		72	41	4	4	23	184	9,415	1,434	1,766	12	30	79	687,305
山形県		86	59	3	4	20	196	9,651	1,430	866	17	35	109	399,375
福島県		121	69	9	7	36	280	13,596	3,126	1,160	15	71	136	826,066
茨城県		277	162	21	15	79	704	27,312	3,646	1,205	24	108	303	1,658,634
栃木県		131	76	8	10	37	373	18,072	5,565	601	27	60	204	1,696,980
群馬県		152	88	11	3	50	408	18,670	1,890	55	21	77	182	1,116,028
埼玉県		376	161	69	31	115	1,048	30,538	2,941	27	41	217	705	2,184,717
千葉県		444	244	55	31	114	931	31,776	3,384	654	38	156	601	2,864,429
東京都		591	116	164	97	214	2,236	10,095	5,486	725	65	507	1,709	2,344,287
神奈川県		361	133	69	37	122	979	15,775	2,461	114	45	258	805	1,226,678
新潟県		76	40	1	8	27	450	20,057	1,720	257	22	85	233	1,062,505
富山県		19	3	2	2	12	142	7,452	529	34	12	28	78	413,931
石川県		33	17	3	2	11	147	5,559	533	123	14	28	86	340,005
福井県		30	16	1		13	123	7,645	460		5	24	50	510,295
山梨県		90	52	5	3	30	178	6,476	650	573	8	32	70	374,542
長野県		279	200	10	8	61	419	19,894	1,797	1,134	37	89	239	1,165,884
岐阜県		170	100	13	9	48	375	15,259	1,497	179	21	55	215	794,737
静岡県		208	113	28	16	51	463	19,703	2,155	175	24	97	238	2,452,655
愛知県		489	259	54	19	157	996	45,223	4,269	224	38	195	613	3,498,505
三重県		180	98	15	7	60	286	11,042	629	55	17	46	153	824,993
滋賀県		98	60	8	3	27	228	7,144	973	86	11	49	123	626,316
京都府		97	53	5	8	31	315	8,559	909	1,225	9	89	218	687,070
大阪府		289	95	63	23	108	1,290	23,257	6,016	181	51	293	1,051	1,799,464
兵庫県		416	249	45	17	105	761	19,214	1,937	5,657	38	195	521	1,604,988
奈良県		166	122	10	5	29	152	3,625	748	75	8	43	90	508,150
和歌山県		105	68	9	2	26	156	6,383	264	169	6	29	82	563,618
鳥取県		63	44	2	3	14	91	4,331	446	158	6	16	57	266,201
島根県		87	71	1	4	11	128	5,740	66	390	4	22	81	189,116
岡山県		199	144	5	6	44	361	18,423	963	568	19	88	190	802,159
広島県		152	103	9	10	30	451	17,986	875	683	24	108	323	782,683
山口県		147	99	10	3	35	271	13,956	617	305	16	48	143	625,874
徳島県		87	44	10	1	32	169	7,000	560	505	6	16	87	415,086
香川県		114	88	9	3	14	141	4,646	256	140	7	36	75	412,636
愛媛県		75	40	7	4	24	252	12,829	726	303	15	42	133	808,347
高知県		67	28	9	5	25	161	4,308	956	310	8	28	93	126,707
福岡県	1	261	136	38	17	70	688	17,315	1,602	1,428	26	104	454	1,014,924
佐賀県		71	42	6	1	22	169	7,954	323	19	11	37	104	422,447
長崎県		80	55	1	4	20	201	7,866	365	93	14	33	140	322,125
熊本県		174	103	7	10	54	304	20,127	901	1,609	6	55	175	2,271,063
大分県		128	60	18	2	48	237	34,146	1,275	1,596	9	31	151	482,665
宮崎県		118	70	5	3	40	261	9,432	804	1,174	13	51	157	438,987
鹿児島県		215	165	2	4	44	362	15,452	1,459	249	9	54	186	587,977
沖縄県		105	51	6	6	42	156	2,569	1,281	431	3	10	85	264,714

# 過去10年間の死者の推移

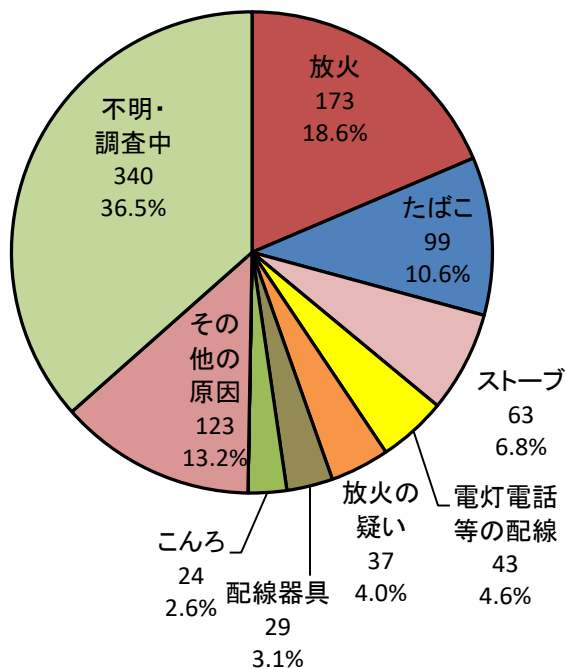


■ 第1四半期(1~3月) ■ 第2四半期(4~6月) ■ 第3四半期(7~9月) ■ 第4四半期(10~12月)

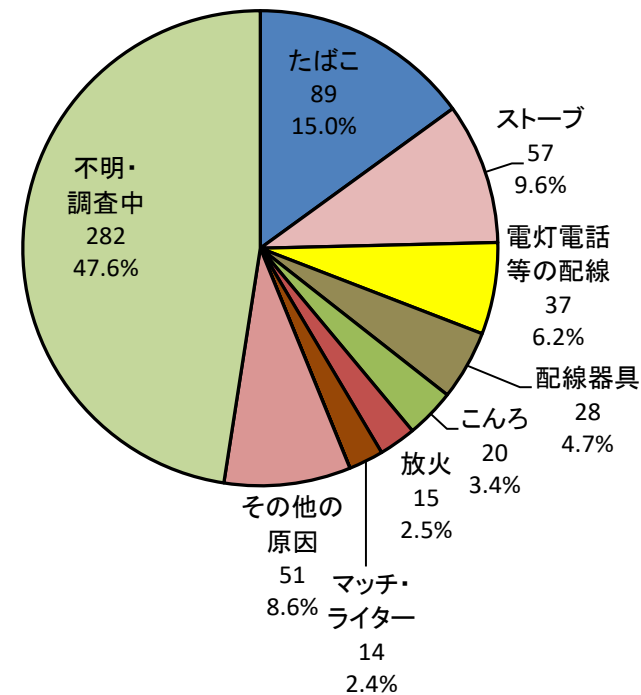
出火原因  
全火災25,929件の内訳



全火災の出火原因別死者  
931人の内訳



住宅火災の出火原因別死者数  
(放火自殺者等を除く。)  
593人の内訳



令和2年(1~9月)における火災の状況(概数)